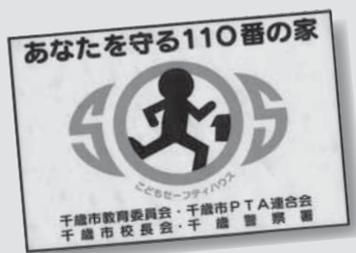


# 声の『花』



不審者などからの緊急避難場所となる「110番の家」はこのステッカーが目印です

**声** 最近、不審者情報が絶えませんが、子どもが不審者に会わない方法や会ってしまったときの対応を教えてください。また、不審者情報をいち早く得る方法があれば教えてください。

**答** 昨年度、市内で発生した不審者件数は、市が把握しているだけでも34件ありました。今年度も6月末までの3か月間で9件発生しています。

まず、不審者に会わないようにするには、不審者が現れやすい場所を知っておくことです。不審者の現れる場所は入りやすく、逃げやすく、見えにくい場所といわれています。こうした場所であれば、公園やお店など、安全と思われるところでも、絶好の犯行場所になります。いつも通る場所や遊び場を確認して、危険と思われる場所を子どもに教えてあげることも被害にあわない方法のひとつです。もし、不審者と会ってしまい、危険な目にあいそうになったときは、大声で「助けて」と叫び、「110番の家」に逃げ込んだりして助けを求めることが大切です。

## 子どもを不審者から守る手だては？

《30歳代女性》

認しておくの良いでしょう。不審者を目撃したときは、体型、身長、年齢などの特徴を、車を使用している場合は車の登録ナンバー（2けた以上）、色、車種を覚えておいてください。こうした特徴がわかると、捜査が進みやすくなり、不審者発生の抑制や犯罪の未然防止につながります。警察では、子どもへの声かけ段階から捜査をはじめするなど対応を強化しています。不審者を目撃したときはすぐに警察に通報し、通っている学校にも連絡してください。

不審者情報は、市のホームページやあらかじめ登録されている方にはパソコン・携帯電話の電子メールでお知らせしています。最新の情報に随時更新していますので、ご利用ください。

青少年課青少年指導係  
☎(24)0862



いつも通る場所や遊び場にも危険はあります

### 【ワンポイントメモ】

不審者情報の電子メールでの受信を希望される方は市のホームページ「千歳市メール配信サービス」のページ、または携帯電話読み取り機能がある場合は右のQRコードから登録してください。



### 案内

「声のラン」では、おもに「市長への手紙・ポスト」や「広報広聴モニター」の声と、その答えをご紹介します。そのほか皆さんからの一般的な質問などもご紹介しますので、普段から疑問に思っていることなどを、お手紙などでお寄せください。ただし、ほかの市民にも参考になる内容を採用させていただくため、個人的なことなどを掲載することはできません。また、質問の内容を確認する必要上、お手紙には必ず連絡先と名前をご記入ください。【〒066-8636 / 千歳市東雲町2丁目34 / 千歳市企画部広報広聴課 宛】